ナースセンター事 業 実 施 状 況

1　ナースバンク事業（無料職業紹介業務）

（1）　求人数(施設数)と求職者数の内訳(令和６年４月～令和７年３月末)

①　月別求人数と求職者数　　（表 1-１-1）

区分	求人数（人）	求人職種別(人)				求職者数（人）	求職者職種別(人)			
		保健師	助産師	看護師	准看護師		保健師	助産師	看護師	准看護師
４月	2,726	28	38	2,589	71	1,051	54	24	897	76
５月	2,616	36	26	2,482	72	1,046	53	19	894	80
６月	2,610	32	27	2,482	69	1,063	53	26	907	77
７月	2,653	34	27	2,521	71	1,014	52	26	864	72
８月	2,675	48	25	2,524	78	989	54	23	837	75
９月	2,647	47	24	2,496	80	992	52	19	842	79
10月	2,634	42	24	2,490	78	971	50	18	829	74
11月	2,595	40	24	2,454	77	928	52	20	785	71
12月	2,585	40	22	2,446	77	899	53	16	761	69
１月	2,621	23	25	2,471	84	913	53	14	776	70
２月	2,620	38	23	2,480	79	886	46	16	760	64
３月	2,604	33	23	2,468	80	889	43	12	767	67

②　年度・地区・職種別求人数　　（表 1-1-2）

区分	地区別求人施設数(件)				地区別求人数(人)				職種別　求人数(人)				
	東部	中部	西部	計	東部	中部	西部	計	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
令和４年度	443	556	411	1,410	2,912	3,511	1,908	8,331	158	124	7,836	213	8,331
令和５年度	391	538	398	1,327	2,651	3,672	2,150	8,473	128	102	8,008	235	8,473
令和６年度	376	536	385	1,297	2,650	2,955	2,212	7,817	139	70	7,394	214	7,817

③　年度・地区・職種別求職者数　　（単位：人）　　（表 1-1-3）

区分	地区別　求職者数				職種別　求職者数				
	東部	中部	西部	計	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
令和 ４年度	1,054	1,286	1,221	3,561	172	52	3,044	293	3,561
令和 ５年度	1,047	1,254	1,220	3,521	165	52	3,013	291	3,521
令和 ６年度	897	1,178	988	3,063	149	63	2,616	235	3,063

＊令和６年度についてはシステム応募した求職者を追加

＊県外在住の求職者 180 人は中部地区へ算入

（2）年度・雇用形態・職種別就職者数　　（単位：人）　　（表 1-2）

区分	雇用形態	保健師	助産師	看護師	准看護師	計	合計
令和 ４年度	常勤	17	8	302	30	357	900
	非常勤	22	10	349	31	412	
	臨時雇用	0	0	130	1	131	
令和 ５年度	常勤	12	7	294	37	350	853
	非常勤	14	6	332	43	395	
	臨時雇用	4	0	102	2	108	
令和 ６年度	常勤	7	10	284	26	327	809
	非常勤	9	3	300	25	337	
	臨時雇用	2	0	141	2	145	

（３）施設別・職種別の求人登録・就職者内訳　（単位：人）　（表 1-3）

区分		保健師		助産師		看護師		准看護師		計	
		求人	就職	求人	就職	求人	就職	求人	就職	求人	就職
病院	常勤	6	1	23	2	2,323	98	69	3	2,421	104
	非常勤	1	0	8	0	650	63	28	3	687	66
	臨時雇用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	7	1	31	2	2,973	161	97	6	3,108	170
診療所	常勤	3	0	27	6	603	55	17	9	650	70
	非常勤	0	0	4	1	239	55	10	8	253	64
	臨時雇用	0	0	0	0	5	4	0	0	5	4
	計	3	0	31	7	847	114	27	17	908	138
訪問看護ステーション	常勤	0	1	0	0	632	31	13	2	645	34
	非常勤	0	0	2	0	249	26	0	1	251	27
	臨時雇用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	1	2	0	881	57	13	3	896	61
介護老人保健施設	常勤	0	0	0	0	339	9	20	1	359	10
	非常勤	0	0	0	0	151	18	9	1	160	19
	臨時雇用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	490	27	29	2	519	29
その他	常勤	58	5	3	4	1,171	91	28	11	1,260	111
	非常勤	65	9	3	0	942	138	20	12	1,030	159
	臨時雇用	6	2	0	0	90	137	0	2	96	141
	計	129	16	6	4	2,203	366	48	25	2,386	411
計	常勤	67	7	53	10	5,068	284	147	26	5,335	327
	非常勤	66	9	17	3	2,231	300	67	25	2,381	337
	臨時雇用	6	2	0	0	95	141	0	2	101	145
	計	139	18	70	13	7,394	725	214	53	7,817	809

（４）ナースセンター・ハローワーク連携事業(令和６年４月～令和７年３月末)(単位：人)（表 1-4)

区分	連携事業に新規に同意した数	同意したうちの就職者数
東　部　支　所	35	31
本　　所	65	42
西　部　支　所	55	106
計	155	179

＊本事業は求職者からナースセンターとハローワーク両方で情報を共有することに対して同意を得て、両方から就業を支援するもの。就職者数は前年度からの同意者のうちの就職者数を含む。

（５）求職・求人相談事業について

ア　看護職員等の求職相談　（単位：件）　（表 1-5-1)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	学生	計
東 部 支 所	77	118	3,555	346	16	4,112
本　　所	215	65	3,902	325	1	4,508
西 部 支 所	344	177	2,832	233	13	3,599
下 田 相 談 所	0	0	1	0	0	1
天 竜 相 談 所	1	0	8	0	0	9
計	637	360	10,298	904	30	12,229

イ　病院などの施設の求人相談　（単位：件）　（表 1-5-2)

区分	相談件数
東　部　支　所	2,584
本　　所	4,459
西　部　支　所	2,535
下　田　相　談　所	2
天　竜　相　談　所	3
計	9,583

（６）再就業移動相談の状況（地域に出向いての相談事業）

ア　求職者の就業状況　（表 1-6-1）

地区	会場	回数(回)	相談者数(人)	新規求職登録者数(人)	就業者数(人)
東部	ハローワーク下田	3	3	2	3
	ハローワーク伊東	6	10	1	1
	ハローワーク三島	6	23	4	15
	ハローワーク沼津	12	19	10	12
	ハローワーク御殿場	6	11	2	4
	ハローワーク富士	12	21	2	10
	計	45	87	21	45
中部	ハローワーク清水	6	23	7	13
	ハローワーク静岡	12	42	17	22
	ハローワーク焼津(Bivi 藤枝)	12	36	6	25
	ハローワーク島田	6	16	5	11
	計	36	117	35	71
西部	ハローワーク掛川	5	14	4	4
	ハローワーク磐田	6	14	3	5
	ハローワーク浜松	12	63	15	17
	ハローワーク浜北	6	22	8	13
	ハローワーク細江	6	13	3	3
	新居地域センター	6	1	0	0
	計	41	127	33	42
	合計	122	331	89	158

イ　再就業移動相談における相談者の就業状況（令和７年３月末現在）　（単位：人）　（表１-6-2）

区分	人数					
相談時就業中	48					
相談時未就業	283	就　業	110			
		未就業	173	活動中	活動していない（体調不良、介護等）	
				149	24	
計	331					

（７）求人開拓強化

目　的　　医療機関や介護施設等がナースバンクに対する求人を増加するよう働きかける。

時　期　　令和６年４月～令和７年３月

内　容　　ハローワーク移動相談等に参加した求人施設へのマッチングの推進(延 286 施設)

訪問・電話による求人施設の求人内容の詳細聞き取りを実施（9 回）

（８）再就業支援コーディネーターの活動　　（表 1-7）

項目	主な活動実績
看護職離職時等届出制度の周知と登録促進	・メールマガジンで登録について広報する。 ・ホームページに毎月の届出状況を載せる。
看護職離職時等届出制度に登録した看護職の状況把握	①ID、パスワードのお知らせ ・登録者全員に各自のパスワードを通知した(778 件) ②状況把握 ・メールによる連絡（e-メール：247 件、SMS：131 件） ・封書による案内送付（155 件） ・電話で就業確認（1,140 件）　　・代行届出入力（281 件） ③ 登録してから 6 ヶ月後に書類を郵送（322 件） ・就業状況確認とナースセンター利用案内 ・対象：登録時「すぐに就業先を見つけたい、少し時間をおいてから就業先を探したい」と回答した看護職と連絡不能だった看護職
病院等への広報	・8 月、届出登録のない病院施設(17 施設)に登録推進に関する依頼文書送付 ・代行届出及び施設一括入力した病院へ届出お礼と継続協力依頼。
潜在看護職交流会	・7 月開催（看護協会、西部支所）　　計 10 人参加 10 月～12 月（看護協会、東部支所、西部支所）計 11 人参加
看護師等学校養成所への広報活動(対面・オンライン利用)	①内容：ナースセンター事業紹介、看護職離職時等届出制度の周知、リアリティショック緩和、社会人としての心構え等 ②対象：静岡県立大学、常葉大学、静岡県立看護専門学校、御殿場看護学校、沼津市立看護専門学校、静岡医療センター附属静岡看護学校、JA 静岡厚生連するが看護専門学校、静岡市立清水看護専門学校、静岡市立静岡看護専門学校、静岡済生会看護専門学校、組合立静岡県中部看護専門学校、島田市立看護専門学校、東海アクシス看護専門学校、浜松市立看護専門学校、静岡県厚生連看護専門学校、静岡医療科学専門大学校、下田看護学校、浜松市医師会看護高等専修学校　(18 校 594 人)

２　看護職離職時届出制度

（１）届出状況　　（表 2-1）

区分	届出数	1 ヶ月平均
令和　4 年 4 月 ～ 令和 5 年 3 月	887 人	73.9 人
令和　5 年 4 月 ～ 令和 6 年 3 月	897 人	74.8 人
令和　6 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月	930 人	77.5 人

（２）届出者の就業状況について（令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月末）　　（表 2-2）

区分	就業中・就業予定(看護師等)	就業中・就業予定(看護師等以外)	就業していない	就業していないが求職中	学生	その他	未選択	計
人数	410 人	30 人	135 人	257 人	6 人	21 人	71 人	930 人
割合	44.1%	3.2%	14.5%	27.6%	0.7%	2.3%	7.6%	100.0%

３　潜在看護師再就業支援事業

（１）　再就業研修

ア　一般向け　（単位：人）　（表 3-1-1）

実施時期	開催地	会場	参加者数	講習科目及び時間数	就業者数
5 月 22 日・23 日・24 日	静岡市	静岡県看護協会会館	13 人	講義、再就業者との交流等 3 日間 1 日 5 時間	9 人
6 月 26 日・27 日・28 日	函南町	NTT 東日本伊豆病院	13 人		8 人
7 月 3 日・ 4 日・ 5 日	浜松市	聖隷研修センター、 浜松市立ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院	17 人		11 人
9 月 18 日・19 日・20 日	静岡市	静岡県看護協会会館	14 人		5 人
10 月 23 日・24 日・25 日	沼津市	沼津市立病院	14 人		4 人
11 月 18 日・19 日・22 日	浜松市	聖隷研修センター、 浜松市立ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院	12 人		6 人
2 月 4 日・ 5 日・ 6 日	静岡市	静岡県看護協会	7 人		6 人
	合計	5 会場	90 人		49 人

○平均年齢　46.4 歳　○平均離職期間　7.0 年

イ　復職支援研修 e-ラーニングの活用

4 月～3 月末　73　ID 利用し、再就業希望者及び、新人看護職員等の自宅学習をサポート

ウ　看護技術演習実施　（単位：人）　（表 3-1-2）

本　所	東部支所	西部支所	計
73	28	43	144

（２）体験型再就業チャレンジ研修　（単位：人）　（表 3-2）

実施時期	開催地	会場	参加者数	講習科目及び時間数	就業者数
合計					

希望者がいなかった。

（３）就職相談会

ア　ハローワーク等での相談　（表 3-3-1）

No.	実施会場	対象者	回数（回）	施設数（施設）
1	ハローワーク下田	ハローワーク等来場者	3	8
2	ハローワーク伊東		6	10
3	ハローワーク御殿場		6	17
4	ハローワーク沼津		12	22
5	ハローワーク富士		12	23
6	ハローワーク三島		6	10
7	ハローワーク清水		6	20
8	ハローワーク静岡		12	47
9	ハローワーク焼津(Bivi 藤枝)		12	36
10	ハローワーク島田		6	19
11	ハローワーク掛川		5	18
12	ハローワーク磐田		6	18
13	ハローワーク浜松		12	21
14	ハローワーク浜北		6	0
15	ハローワーク細江		6	13
16	新居地域センター		6	4
	計		122	286

イ　地域でつくる協働開催型就業相談会(ナースのお仕事フェア)　(表 3-3-2)

No.	開催日	会場	参加施設数	参加者数
1	11 月 30 日(土)	静岡県看護協会　研修室	28 施設	11 人
2	12 月 14 日(土)	三島商工会議所　会議室	34 施設	21 人
3	1 月 18 日(土)	アクトシティ浜松　コングレスセンター	30 施設	29 人
合計		3 箇所	92 施設	61 人

（４）看護職・看護学生等ＵＩターン事業

ア　県外看護系大学訪問　(表 3-4-1)

No.	実施時期（月）	学校名	内容
1	9 月	豊橋創造大学	・卒業生の静岡県への就職状況（U・I ターン）や令和 6 年度の静岡県からの入学者数について、聞き取りを行った。 ・ナースセンター事業や静岡県の U・I ターン事業の取り組みを紹介した。 ・相談窓口等、学生への情報提供の依頼
2		山梨大学	
3		関東学院大学	
4		藤田医科大学	
5		日本赤十字豊田看護大学	
	合計	5 箇所	

イ　県外看護系大学等広報　(表 3-4-2)

No.	実施時期(日)	対象施設	内容
1	9～11 月	豊橋創造大学	・資料送付(「ナースのお仕事ガイドブック」、移住リーフレット等) ・「ナースのお仕事フェア」開催のご案内と学生への情報提供依頼 ・遠方等の理由により、訪問できない大学については、就職・入学者の状況調査を行った。
2		国際医療福祉大学	
3		山梨大学	
4		山梨県立大学	
5		日本赤十字豊田看護大学	
6		神奈川工科大学	
7		松蔭大学	
8		山梨健康科学大学	
9		関東学院大学	
10		千葉科学大学	
11		藤田医科大学	
		静岡県移住センター	資料送付と情報提供（「ナースのお仕事ガイドブック」、移住リーフレット等)
	合計	11 箇所	

ウ　その他ＵＩターン促進のための取り組み　(表 3-4-3)

実施時期	対象者	内容
6 月 6 日(木)	構成員	ふじのくにに住みかえる推進本部全体会出席（オンライン）
6 月	静岡県への移住を検討している人	移住特設サイト掲載「静岡まるごと移住・就職フェア」告知とナースセンターのブース紹介・相談の予約
7 月 7 日(日)		「静岡まるごと移住・就職フェア」開催 会　場：東京交通会館（東京都千代田区有楽町） 来場相談者：4組5人

実施時期	対象者	内容
1月	静岡県への移住を検討している人	「移住特設サイト掲載「静岡まるごと移住フェア」 告知とナースセンターのブース紹介・相談の予約
2月2日(日)		「静岡まるごと移住フェア」開催 会場：東京交通会館（東京都千代田区有楽町） 来場相談者：4組5人
4月～3月		看護職からの就業相談　　9件

（5）看護職員の調査

ア　入退職者調査　　（表 3-5-1）

目　的		県内の病院における看護職員の入退職状況を調査し、離職に関する実態を知ることにより、今後の離職防止対策及び定着対策に向けての活動の参考とする
施設調査	調査対象	県内の170病院の看護部長等看護代表者
	調査時期	令和6年7月5日～8月5日
	調査方法	自記式調査票の郵送・郵送回収
	調査内容	令和5・6年度看護職員入退職者数・退職理由・看護職員定着、離職防止対策等
	調査結果	回収数130件　回収率76.5%

ア-1　回答数と属性　　（表 3-5-2）

	配布数	回収数	回収率(%)
東部	77	56	72.7
中部	40	34	85.0
西部	53	40	75.5
全県	170	130	76.5

病床種別数　　（表 3-5-3）

一般病院	64
主として長期療養に対応病院（介護医療院併設含む）	33
精神科医療を行う病院	19
リハビリテーション専門の病院	8
その他の病院	6
計	130

病床数別数　　（表 3-5-4）

99床以下	24
100～199床	51
200～299床	26
300～399床	10
400床以上	19
計	130

ア-2　令和5年度・令和6年度の看護職員数の状況

(1) 令和5年・令和6年4月1日現在の職員数（人）　　（表 3-5-5）

	R5.4.1	R6.4.1	R6-R5
東部	6,424	6,482	58
中部	6,439	6,414	-25
西部	7,250	7,306	56
全県	20,113	20,202	89

(2) 令和５年と令和６年４月１日現在の病床規模別職員数と増減　（表 3-5-6）

	病床規模　（病院数）	R5.4.1（人）	R6.4.1（人）	増減（人）
東部	99 床以下（16）	573	568	-5
	100～199 床（23）	1,529	1,502	-27
	200～299 床（11）	1,307	1,304	-3
	300～399 床（ 3）	1,104	1,116	12
	400 床以上（ 3）	1,911	1,992	81
	計（56）	6,424	6,482	58
中部	99 床以下（ 4）	107	99	-8
	100～199 床（12）	662	648	-14
	200～299 床（ 7）	1,074	1,073	-1
	300～399 床（ 0）	-	-	-
	400 床以上（11）	4,596	4,594	-2
	計（34）	6,439	6,414	-25
西部	99 床以下（4）	118	115	-3
	100～199 床（16）	1,007	1,004	-3
	200～299 床（8）	688	690	2
	300～399 床（ 6）	1,462	1,493	31
	400 床以上（ 6）	3,975	4,004	29
	計（40）	7,250	7,306	56
全県	合計（130）	20,113	20,202	89

(3) 令和６年４月１日現在の正規職員採用者状況　（単位：人）　（表 3-5-7）

	採用者数計	新卒者数（%）	うち県外（%）	既卒者数　（%）
東部	461	364（79.0）	97（26.6）	97（21.0）
中部	489	389（79.6）	78（20.0）	100（20.4）
西部	563	450（80.0）	91（20.2）	113（20.0）
全県	1,513	1,203（79.5）	266（22.1）	310（20.5）

ア-3　令和５年度の退職者の状況と離職率

(1) 地域別離職率　（単位：人）　（表 3-5-8）

	R5 退職者数	R5 看護職員数	R6 看護職員数	離職率	新卒離職率
東部	646	6,424	6,482	10.0%	(32/　396) 8.0%
中部	618	6,439	6,414	9.6%	(18/　391) 4.6%
西部	700	7,250	7,306	9.6%	(34/　449) 7.6%
全県	1,964	20,113	20,202	9.7%	(84/1,239) 6.8%

(2) 令和５年度入職後１年以内の早期退職者の状況　（単位：人）　（表 3-5-9）

	退職者総数	１年以内		うち新卒		うち既卒	
東部	646	92	14.2%	32	(5.0%)	60	(9.3%)
中部	618	58	9.4%	18	(2.9%)	40	(6.5%)
西部	700	66	9.4%	34	(4.9%)	32	(4.6%)
全県	1,964	216	11.0%	84	(4.3%)	132	(6.7%)

入職１年以内の退職者数を入職者数で除した割合

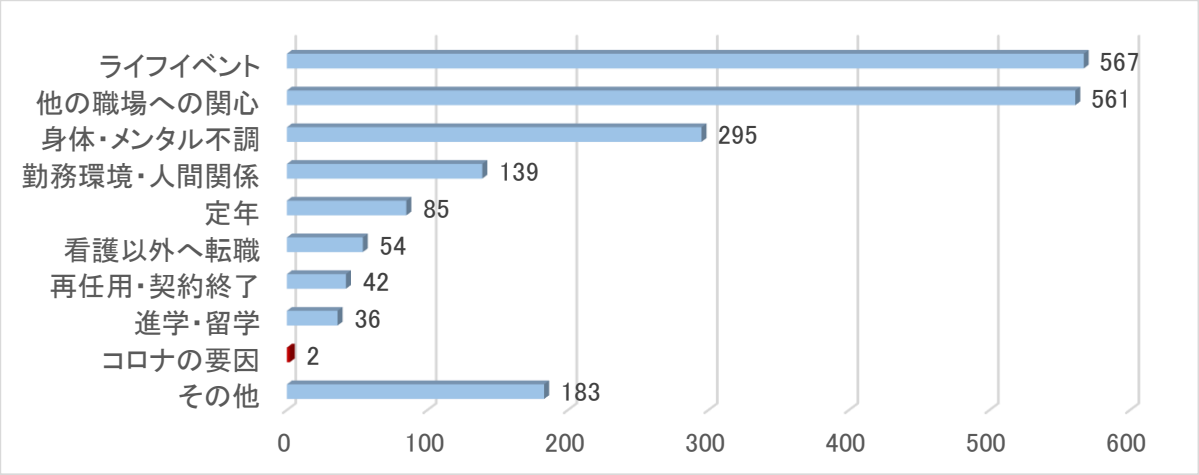
(3) 病床規模別離職率　　（単位：人）　（表 3-5-10）

	R5 退職者	R5 看護職員数	R6 看護職員数	離職率(%)	新卒離職率(%)
99 床以下	133	798	782	16.8	0
100～199 床	382	3,198	3,154	12.0	19.4
200～299 床	344	3,069	3,067	11.2	3.2
300～399 床	226	2,925	2,950	7.7	6.0
400 床以上	879	10,123	10,249	8.6	6.8
全県	1,964	20,113	20,202	9.7	6.8

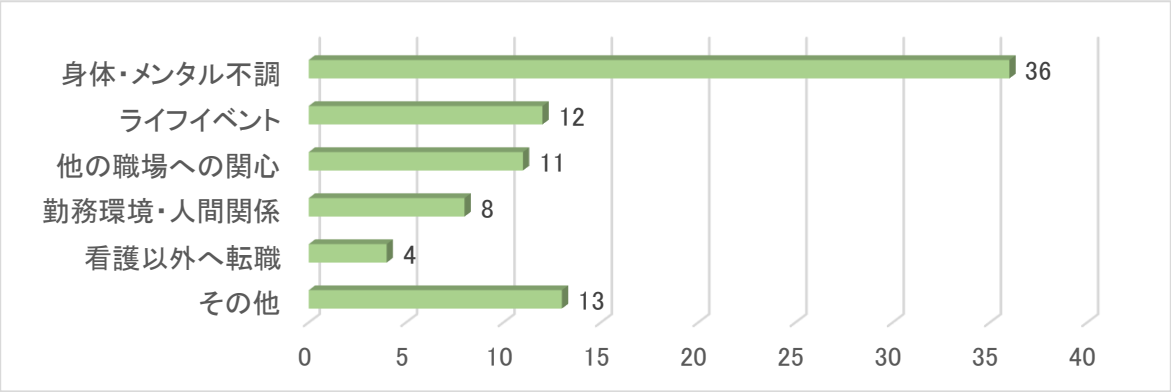
離職率は日本看護協会の計算方法
当該年度の総退職者数÷（R5/4/1 職員数+R6/4/1 職員数)/2×100

ア-4　令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの退職者の理由

(1) 退職者（既卒・新卒者）の退職理由(n＝1,964)　　（単位:人）　（図 3-5-1）

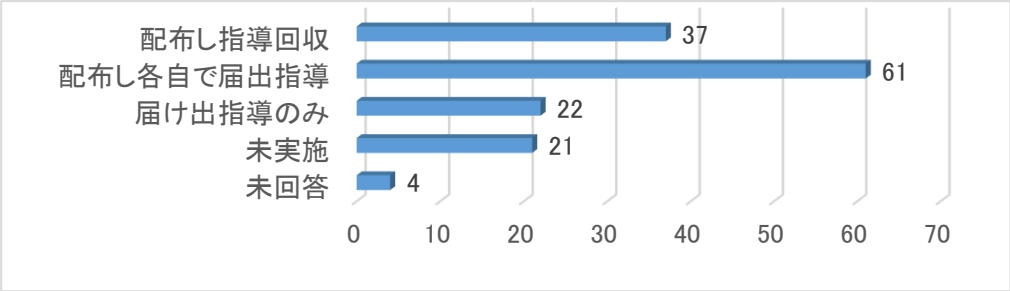


(2) うち新卒者の退職理由(n ＝84)　　（単位:人）　（図 3-5-2）

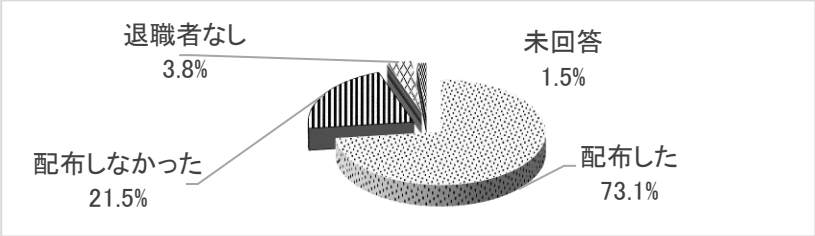


ア-5　各病院における離職時の届出等について

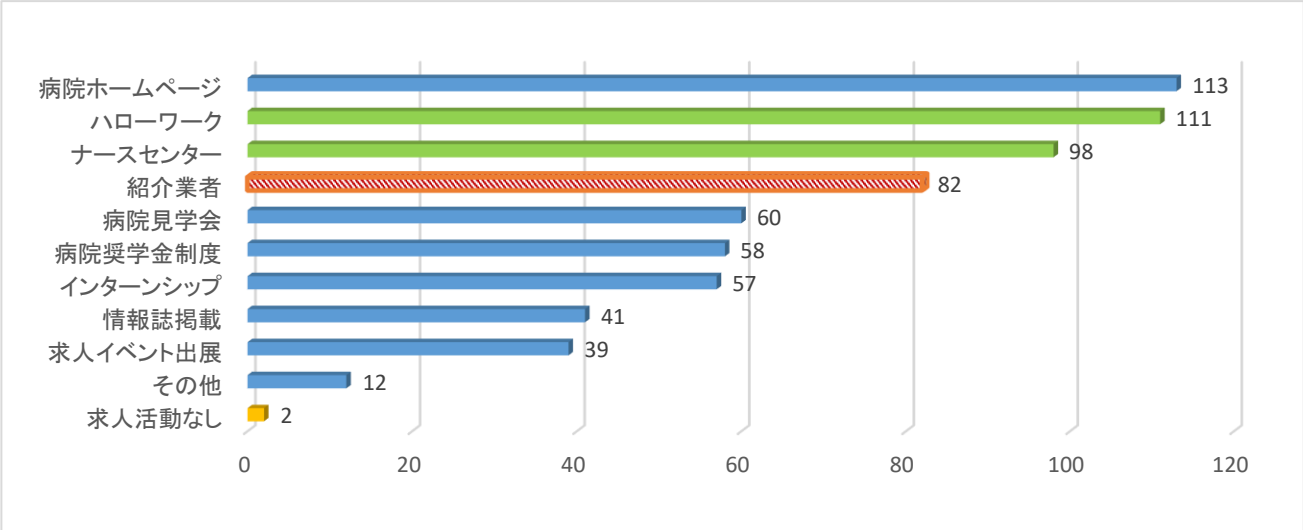
（1）届出の実施状況（届出票の配布と届出指導）（複数回答あり）　　（図 3-5-3）



（2）退職時アンケートリーフレットの配布状況　　（図 3-5-4）

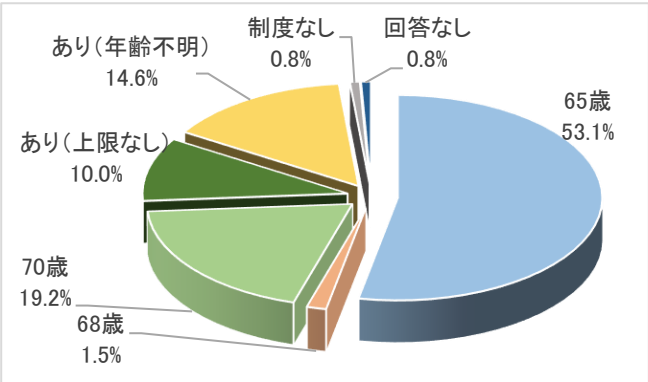


ア-6　各病院が求人に際し利用しているところ　（n＝130）（単位：病院数　複数回答あり）　（図 3-5-5）

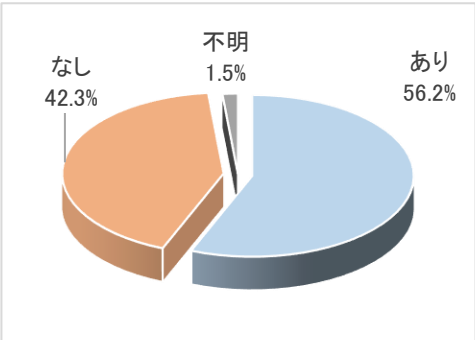


ア-7　定年退職者の雇用状況について（n＝130）

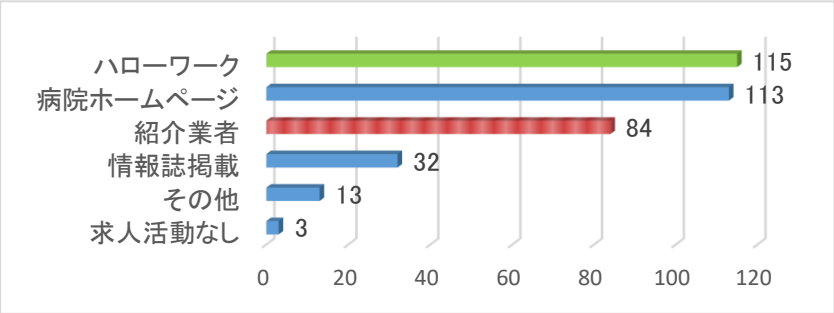
（1）再雇用者の年齢の上限年齢　（図 3-5-6）



（2）他施設で退職した人の雇用（図 3-5-7）



（参考）
看護補助者の求人について
求人の際に利用しているところ　（ｎ＝130）　複数回答あり　（図 3-5-8）



イ　退職者調査　（表 3-5-11）

目　的		県内の病院における看護職員の退職状況を調査し、離職に関する実態を知ることにより、今後の離職防止対策及び定着対策に向けての活動の参考とする
個人調査	調査対象	退職者個人
	調査時期	年間を通して(令和 7 年 3 月末集計)
	調査方法	看護部長等から退職者に配布・郵送回収
	調査内容	退職の時期、勤務期間、退職理由、再就業の予定等
	調査結果	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日に受領した人数 249 人

4　離職防止対策事業
（1）悩み事相談
ア　相談者の内訳
①相談総数　（単位：件）　（表 4-1-1）

相談者	男	女	計	備考
看護職	14	95	109	就業中：96（イ）、未就業：13（ウ）
看護学生	1	2	3	(エ)
その他	4	8	12	一般社会人等
計	19	105	124	

＊就業中のうち新卒者は 10

②相談方法と相談者居住地　（単位：件）　（表 4-1-2）

区分	東部地域	中部地域	西部地域	県外	不明	計
来　所	2	15	3	0	0	20
電　話	23	45	15	10	1	94
メール他	2	4	1	3	0	10
計	27	64	19	13	1	124

イ　就業中の相談者

① 就業中の看護職の職種、施設別　（単位：人）　（表 4-1-3）

区分	保健師		助産師		看護師		准看護師		計		総計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
病　院	0	0	1	0	47	14	3	0	51	14	65
診療所	0	0	0	0	4	3	1	0	5	3	8
訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
介護系施設	0	0	0	0	8	4	4	0	12	4	16
その他	0	1	0	0	2	3	0	0	3	3	6
計	0	1	1	0	61	25	8	0	71	25	96

②就業中の看護職の相談内容と件数　（のべ件数）　（表 4-1-4）

内　　容		保健師	助産師	看護師	准看護師	計
人間関係	上司	0	0	5	1	6
	同僚	0	0	13	2	15
	医師	0	0	5	0	5
	その他	0	0	1	0	1
	小計	0	0	24	3	27
能力不足		0	0	13	2	15
適性		0	0	7	0	7
医療事故(ヒヤリハット)		0	0	7	1	8
自信がない		0	1	9	2	12
時間外が多い		0	1	1	0	2
職場（組織）の不満		1	0	20	0	21
看護の不満		0	0	14	0	14
体調不良（身体）		0	0	8	0	8
体調不良（メンタル）		0	0	27	2	29
職場復帰の不安		0	0	4	0	4
仕事の継続・転職・退職		1	0	33	1	35
U・Ｉターン		0	0	8	0	8
子育てとの両立		0	0	1	0	1
教育の不満		0	0	5	0	5
セカンドキャリア		0	0	4	0	4
その他		1	1	20	0	22
計		3	3	203	11	222

ウ　未就業の相談者

① 未就業の看護職の職種　（単位：件）　（表 4-1-5）

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
人数	0	0	10	3	13

② 未就業の看護職の相談内容と件数　（単位：件）　（表 4-1-6）

内　　容	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
再就業にあたっての不安	0	0	9	3	12
能力・技術・自信がない	0	0	2	2	4
体調不良（メンタル・身体）	0	0	5	0	5
U・Ｉターン	0	0	1	0	1
子育てとの両立	0	0	1	0	1
その他	0	0	5	1	6
計	0	0	23	6	29

エ　看護学生の相談者

① 看護学生の内訳　（単位：人）　（表 4-1-7）

課程	大学	看護専門学校	計
人数	0	3	3

看護学生の相談内容

学業に関すること　：　2 件

進路に関すること　：　1 件

延べ相談件数　3 件

（２）進路相談

① 相談者の内訳と相談方法　（単位：人）　（表 4-2-1）

区　分	高校生	社会人	看護学生	看護師	准看護師	計
来　所	1	0	0	0	1	2
電　話	4	5	1	2	3	15
メール	0	1	0	0	1	2
計	5	6	1	2	5	19

② 奨学金相談　（単位：人）　（表 4-2-2）

区分	高校生	社会人	計
人数	1	1	2

（３）セカンドキャリアセミナー　（表 4-3）

目　的	少子高齢社会を支える看護職が豊かな経験を生かし自分のライフスタイルに合った仕事を継続し、楽しく豊かに働き続けることができるようセカンドキャリアについて学ぶ。	
対象者	概ね 50 歳以上の看護職で、就業を継続、転職、再就業を考えている人	
日　程	10 月 4 日(水)午後 1 時 15 分～4 時 30 分	11 月 12 日（火)午後 1 時 15 分～4 時 30 分
会　場	アクトシティ浜松　研修交流センター	静岡県看護協会会館　第 1 研修室
内　容	【講義】 年金の話とこれからの生活設計 〈講師〉久米社会保険労務士・FP 事務所　久米恵子	
	【職場紹介と意見交換】 看護職の経験を活かして有意義な就業を継続したいあなたに働き方・職場紹介と意見交換 ＜話題提供＞ 介護老人保健施設　白梅ケアホーム 和恵会　在宅推進本部	＜話題提供＞ 小鹿病院 訪問看護ステーションよこすか
参加人数	21 人	39 人

（４）再就業者支援研修（再就業者フォローアップ研修）　（表 4-4）

実施時期	内容	対象者	参加者数
7月12日(金)	・グループワークを通して自己の振り返り ・働き続けられるための工夫など 〈講師〉静岡県ナースセンター西部支所　山内はるみ	ナースセンター紹介にて再就業した看護職(対象期間：令和5年10月1日～令和6年3月31日)	12人
1月17日(木)		〃(対象期間：令和6年4月1日～9月30日)	19人

（5）新人看護職員の相談及び業務に関する助言、再就業者向け基礎看護技術指導　（表4-5)

実施時期	指導内容	対象者
1月下旬	新人看護職員アンケート実施 ・看護代表者からの回答数　45件（回答率60.8%） ・新人看護職員295人から状況について回答あり。	県内150床以上の新卒が入職した74病院の看護代表者と新入看護職員
2月14日(金) 3月5日(水)	新人看護職員離職防止に関する講演会 〈講師〉静岡県看護協会 精神看護専門看護師　鈴本小百合	新人教育に携わる 看護職180人参加
4月～3月	基礎看護技術(採血・点滴注射)指導（再掲） （東部28＋中部73+西部43　計144件）	新人、未就業・就業中の看護職

（6）「組織としてのプラチナナースの活かし方」　（表4－6)

実施時期	会場	内容	参加人数
1月23日(木)	静岡県看護協会	(1) 静岡県内の看護職の動向について (2)プラチナナース活躍促進 サポート　BOOKより (3)高年齢者雇用安定法について (4)プラチナナース活用の実践報告 岡本石井病院　塩谷 敦子 NTT東日本伊豆病院　石川裕理子 (5)グループワーク (6)発表・情報共有・まとめ	看護協会会員施設代表者 68人
1月24日(金)	三島商工会議所		〃　16人

（7）看護協会非会員施設への広報　（表4-7)

目　的	非会員施設への広報
実施日	4月～3月
対　象	静岡県看護協会会員外病院、訪問看護ステーション、介護老人保健施設等
内　容	看護しずおか、ナースセンターだよりプラス、ナースセンター　ポスター・リーフレット、「看護の日・週間」チラシ等発送

（8）看護師等学校養成所の在学生、高校生等向け広報　（表4-8)

対象	配布部数	実施時期	配布物
県内看護師等学校養成所(21校)	1,142セット	2～3月	「はたさぽ」「ナースのお仕事ガイドブック2025」
県内看護師等学校養成所卒業予定者　(22校)	1,274部	1～2月	悩み相談カード、ナースセンターオリジナル　エコバッグ
県内高校生	366部	6月～7月	「ナースへGO！進路編」、「やっぱり看護のシゴト」、静岡県内における看護学生向け各種奨学金制度一覧他
看護職こころざし育成セミナー参加者	203部	10月～11月	「ナースへGO！進路編」

5　看護の心普及啓発事業等

（1）看護の心PR　（表5-1)

	実施時期	開催地	会場	対象者	内　　容	参加者数
「看護の日・看護週間」記念行事	5月 11日 （土） 6月8日 （土）	駿東郡清水町 三島市	サントムーン柿田川 日本大学三島高校	一般市民 高校生	記念行事 看護の出前授業	359人 380人
看護の出前授業	5月 ～ 令和7年 3月	県内	実施学校　125回(94校) 中央区立 宇佐美学園 伊東市立池小学校 伊東市立伊東小学校 伊東市立宇佐美中学校 伊東市立対島中学校 静岡県立熱海高等学校 伊東市立南中学校 伊東市立北中学校 伊東市立門野中学校 静岡県立伊豆伊東高等学校 熱海市立伊豆山小学校 熱海市立桃山小学校 南伊豆町立南中小学校 日本大学三島高等学校 静岡県立小山高等学校 長泉町立長泉中学校 小山町立成美小学校 裾野市立須山中学校 御殿場市立西中学校 富士市立吉原第三中学校 富士市立吉原第一中学校 静岡県立伊豆の国特別支援学校 静岡県立田方農業高校 静岡県立沼津特別支援学校伊豆田方分校 静岡県立静岡西高等学校 常葉大学附属常葉高等学校 常葉大学附属橘高等学校 静岡市立服織小学校 静岡市立井宮北小学校 静岡女子高等学校 私立静岡雙葉中学校 静岡市立玉川小中学校（中学部） 私立藤枝順心中学校・高等学校 焼津市立港中学校 静岡県立藤枝特別支援学校焼津分校 焼津市立豊田中学校 焼津市立大井川西小学校 焼津市立大富小学校 焼津市立豊田小学校 焼津市立大井川東小学校 焼津市立大井川中学校 焼津市立東益津中学校 島田市立金谷中学校 静岡県立焼津中央高等学校 焼津市立和田小学校 川根本町立三ツ星学園 焼津市立焼津中学校 島田市立島田第二小学校	小学生 中学生 高校生 等	①いのちの大切さ ②看護職の仕事 ③看護職への道 ④簡単な看護技術の体験 他 講師所属施設　26施設 JCHO三島総合病院 伊東市民病院 三島森田病院 岡村記念病院 順天堂大学医学部附属静岡病院 下田看護専門学校 沼津市立病院 神山復生病院 聖隷沼津病院 国際医療福祉大学熱海病院 藤枝市立総合病院 焼津市立総合病院 JCHO桜ヶ丘病院 （公社）有隣厚生会　富士病院 島田市立総合医療センター 静岡厚生病院 富士宮市立病院	11,642人 （生徒＋教員等 11,499人 講師・ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ143人）

	実施時期	開催地	会場	対象者	内　　容	参加者数

看護の出前授業	5月～ 令和7年 3月	県内	掛川市立東山口小学校 静岡県立磐田西高等学校 掛川市立東中学校 掛川市立日坂小学校 菊川市立小笠北小学校 菊川市立小笠東小学校 掛川市立大須賀中学校 学校組合立御前崎中学校 掛川市立北中学校 御前崎市立第一小学校 御前崎市立浜岡東小学校 御前崎市立浜岡中学校 御前崎市牧之原市学校組合 御前崎市立御前崎中学校 掛川市立城東中学校 菊川市立菊川東中学校 菊川市立菊川西中学校 菊川市立岳洋中学校 掛川市立桜が丘中学校 掛川市立第二小学校 菊川市立内田小学校 菊川市立小笠南小学校 掛川市立土方小学校 静岡県立小笠高等学校 掛川市立西中学校 掛川市立横須賀小学校 菊川市立横地小学校 菊川市立加茂小学校 菊川市立小笠東小学校 菊川市立小笠北小学校 菊川市立堀之内小学校 菊川市立河城小学校 菊川市立六郷小学校 掛川市立中小学校 掛川市立原野谷中学校 掛川市立栄川中学校 掛川市立第一小学校 掛川市立大渕小学校 掛川市立大浜中学校 浜松市立伊目小学校 湖西市立岡崎小学校 浜松市立北浜小学校 浜松市立北浜南小学校 浜松市立神久呂小学校 浜松市立都田中学校 浜松市立城北小学校	小学生 中学生 高校生 等	菊川市立総合病院 中東遠総合医療センター 磐田市立総合病院 市立御前崎総合病院 聖隷三方原病院 市立湖西病院 聖隷浜松病院 浜松医療センター 浜松医科大学医学部附属病院	

（２）看護職こころざし育成セミナー　　（表 5-2）

実施時期	10 月 12 日(土)	10 月 26 日(土)	11 月 2 日（土）
会　場	アクトシティ浜松 コングレスセンター31 会議室	グランシップ 会議室　風（11F）	プラサヴェルデ コンベンションホールＢ
参加者数	県内高校　1,2 年　42 人 ＋保護者 2 人	県内高校　1,2 年　99 人 ＋保護者 1 人	県内高校　1,2 年　62 人
内　容	・『看護の仕事を目指す皆さんに　～すばらしい！看護の仕事～』　会長　松本志保子 ・先輩が伝えたい看護の魅力！～広がる活躍の場～		
	浜松医科大学医学部附属病院 看護師　中附 恭介 磐田市立総合病院 助産師 鈴木 志乃 フィット訪問看護ステーション蒲 看護師　山﨑 彩葉 静岡県東部健康福祉センター	藤枝市立総合病院 看護師　阿部 桃子 静岡赤十字病院 助産師　鈴木 花那子 訪問看護ステーション　なのはな 看護師　小泉 安香里 静岡県御殿場健康福祉センター	富士宮市立病院 看護師　村田 汐李 順天堂大学医学部付属静岡病院 助産師　八木　亜央 聖隷訪問看護ステーション千本 看護師　野崎　里佳 静岡県賀茂健康福祉センター

	保健師 松内　里歩	保健師　内田 佳治	保健師　野田 沙帆

（３）看護学校等進路説明・相談会　（単位：人）　（表５-３）

実施時期	開催地	会場	参加者数			内容
			高校生	その他	計	
6 月 22 日(土)	沼津市	プラサヴェルデ	99	76	175	・各看護学校等の個別説明・相談 ・看護職による看護の仕事について相談 ・静岡県の担当者による奨学金制度についての相談
6 月 30 日(日)	浜松市	アクトシティ浜松	109	56	165	
7 月 13 日(土)	静岡市	グランシップ静岡	148	98	246	
		計	356	230	586	

（４）高等学校進路指導担当教員への説明会　（表５-４）

実施時期	開催地	会場	参加校	内　容
6 月 13 日(木)	静岡市	静岡県看護協会 【オンライン】	22 校	・静岡県の看護職員確保について ・看護の道について「看護師になる！」を支援する Point 〈講師〉(医社)真養会　法人本部 元湘南医療大学　看護学科　准教授 塩田美佐代

（５）高校生１日ナース体験　（表５-５）

実施時期	実施病院数	参加高校数	参加者数	内容
7 月 25 日 ～ 8 月 23 日	【92 施設】 伊豆今井浜病院、下田メディカルセンター、康心会伊豆東部病院、熱川温泉病院、西伊豆健育会病院、伊東市民病院、熱海所記念病院、南あたみ第一病院、沼津市立病院、沼津中央病院、沼津リハビリテーション病院、聖隷沼津病院、きせがわ病院、裾野赤十字病院 JCHO 三島総合病院、三島中央病院、芹沢病院、東部病院、富士病院、御殿場石川病院、フジ虎ノ門整形外科病院、御殿場かいせい病院、伊豆赤十字病院、リハビリテーション中伊豆温泉病院、伊豆韮山温泉病院、農協共済中伊豆リハビリテーションセンター、順天堂大学医学部附属静岡病院、伊豆平和病院、ＮＴＴ東日本伊豆病院、静岡医療センター、静岡県立静岡がんセンター、池田病院、富士小山病院、富士宮市立病院、共立蒲原総合病院、富士市立中央病院、富士脳障害研究所附属病院、聖隷富士病院、富士いきいき病院、大富士病院、川村病院、湖山リハビリテーション病院、新富士病院、静岡市立清水病院、清水厚生病院、JCHO 桜ケ丘病院、清水駿府病院、静岡てんかん・神経医療センター、静岡県立こころの医療センター、静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡赤十字病院、静岡厚生病院、静岡アオイ病院 静岡リハビリテーション病院、静岡済生会総合病院、静岡徳洲会病院、小鹿病院、焼津市立総合病院、岡本石井病院、島田市立総合医療センター、藤枝市立総合病院、聖稜リハビリテーション病院、藤枝平成記念病院、誠和藤枝病院、はいなん吉田病院、榛原総合病院市立御前崎総合病院、磐田市立総合病院、すずかけヘルスケアホスピタル、豊田えいせい病院、中東遠総合医療センター、掛川北病院、掛川東病院、聖隷袋井市民病院、袋井みつかわ病院、菊川市立総合病院、公立森町病院、浜松ろうさい病院、浜松医科大学医学部附属病院、浜松医療センター、浜松市リハビリテーション病院、浜松赤十字病院、遠州病院、すずかけセントラル病院、松田病院、浜松南病院、北斗わかば病院、十全記念病院、聖隷浜松病院、聖隷三方原病院、市立湖西病院	129 校	1,419 人	・病院の概要、看護師の仕事、業務内容の説明 ・病院施設の見学及び看護体験 ・病院看護職員との座談会等、実施病院において計画するもの

（６）各種広報活動状況(ナースセンター事業全体を通して)　　(表 5-6)

区　分	実施内容	対象内訳等
配布	ナースセンターだより 6回(「看護しずおか」へ掲載) ナースセンターだよりプラス 3回(計72,000部)	・求職登録者、ハローワーク、保健センター、県内医師会、看護協会未入会施設(病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、特別養護老人ホーム等)
	「ナースのお仕事ガイドブック2025」 (2,500部)	・県内病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、静岡県　165施設掲載 ・看護師等学校養成所、掲載施設、ハローワーク　等
	「ナースへGO！進路編 (2,000部)	・看護職こころざし育成セミナー参加者 ・高校生1日ナース体験事業参加予定者
	ポスター　(250枚) パンフレット　(600部) リーフレット　(4,000部) 悩み相談カード　(2,000部)	・ハローワーク、病院 ・再就業支援希望者 ・看護協会研修受講生、看護師等学校養成所他
	ポスター等(ナースセンター、「看護の日・看護週間」記念行事、「ナースのお仕事フェア」)	・ハローワーク、保健センター ・求職者、求人施設 ・県内医師会、社会福祉協議会　等
	足すっきりシート　(600個)	・看護協会新入会員
	ポケットハンカチ　(240枚)	・看護職こころざし育成セミナー参加者
	名入れボールペン　(1,000本) オリジナルクリアファイル (2,000枚) バンドエイドカバー(2,000枚)	・求職者、ハローワーク移動相談対応者、研修受講生
	オリジナルエコバッグ (1,274ヶ)	・県内看護師等学校養成所卒業生(22校)
訪問 (再掲)	ナースセンター事業紹介、看護職離職時等届出制度の周知、リアリティショック緩和、社会人としての心構え、悩み相談案内　等	・対面、オンライン利用 ・県内看護師等学校養成所(18校)最終学年(延594人)
講義	ナースセンターの役割について説明	・看護協会新入会員研修参加者 ・認定看護管理者教育課程ファーストレベル、セカンドレベル、感染管理認定看護師教育B課程、及び静岡県看護職員実習指導者等講習会受講者
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ホームページによる広報 メールマガジン発信	・看護職を目指す学生、看護職、一般向け 「移動相談」「看護職離職時等届出制度」「看護の日・週間」記念行事「ナースのお仕事フェア」他

６　看護師等確保を図るための会議等

（１）中央ナースセンター会議　　中央ナースセンター主催　　(表 6-1-1)

開催日	開催場所	参加者	内　容
5 月 21 日	看護協会 (オンライン)	達家好美、秋本寿美子、長谷部玲子、白井洋子	**【ナースセンター事業担当者会議】** 1　看護を取り巻く環境と県行政・ナースセンターに期待すること 2 中央ナースセンター事業について 3 看護補助者の確保・定着の推進について 4 看護資格の活用基盤協会について　等
6 月 12 日	看護協会 (オンライン)	達家好美	**【地域に必要な看護職確保推進事業説明会】**
開催日	開催場所	参加者	内　容
7 月 17 日	看護協会 (オンライン)	達家好美、秋本寿美子	**【ナースセンター事業担当者情報交換会】** 1 NuPS について 2 地域に必要な看護職確保推進事業について

			3 看護補助者の確保定着推進について
9月4日	看護協会 (オンライン)	達家好美	**【ナースセンター事業担当者情報交換会】** 1 NuPS について 2 看護補助者就労支援進捗について
11月28日	看護協会 (オンライン)	達家好美	**【ナースセンター事業担当者情報交換会】** 1 NuPS の動向について 2 届出制度の周知について 3 補助者事業の取組みアンケート結果と中間報告
1月22日	看護協会 (オンライン)	達家好美、谷澤みどり	**【ナースセンター事業担当者情報交換会】** 1 2024年度の事業の進捗について 2 届出制度に関する認知度調査の実施について 3 2025年度の事業についての報告
3月14日	看護協会 (オンライン)	岡由美子	**【地域の実情に応じた看護職確保推進事業説明会】**

（２）静岡県看護職員確保対策推進連絡協議会　　(表 6-1-2)

実施日	主な議題（内容）
7月 5日	(1)静岡県における令和6年度看護職員確保への取組について (2)静岡労働局からの報告 (3)静岡県ナースセンター事業の課題への取組について
2月19日	(1)静岡県における看護職員確保の取組について (2)静岡労働局からの報告 (3)静岡県ナースセンター事業について

（３）ナースセンター連絡会議

県(医療人材室)、看護協会、各支所との連携を密にして、事業効果を高める。　　(表 6-1-3)

開催日	参加者(人)	内容
4月18日	12	・県医療人材室・県看護協会との情報交換 ・令和6度ナースセンター事業について ・施設訪問について ・ナースセンター内 ZOOM 会議について　　他
6月30日	8	・県医療人材室・県看護協会との情報交換 ・令和6年度事業進捗状況、今後の会議について ・ナースセンター事業担当者会議報告について ・看護職交流会について　　他
7月18日	13 (下田相談所はオンライン参加)	・県医療人材室・県看護協会との情報交換 ・日本看護協会総会及び実施済み事業報告 ・看護補助者確保推進事業について　　他
9月 5日	15 (下田相談所はオンライン参加)	・県医療人材室・県看護協会との情報交換 ・事業進捗状況と次年度に向けた検討について ・看護補助者ワーキンググループについて　　他
10月 3日	13 (下田相談所はオンライン参加)	・県医療人材室・県看護協会との情報交換 ・看護補助者異形について ・愛知県ナースセンター出張報告　　他
12月12日	12 (下田相談所はオンライン参加)	・県医療人材室・県看護協会との情報交換 ・就業相談の手順　修正・追加について ・雇用給付金手続きについて　　他
1月30日	10	・県医療人材室・県看護協会との情報交換

		・各種事業進捗状況報告と今後の事業確認 ・次年度ナースセンター事業予定について　他
3月 6日	15 （下田相談所は オンライン参加）	・県医療人材室・県看護協会との情報交換 ・看護補助者事業について ・職員研修等、次年度事業について　他

7　その他　（表 6-2）

開催時期	内容	参加者
5月 13日 10月 1日	認定看護管理者教育課程ファーストレベル ナースセンターについて説明	達家好美
6月 12日 6月 20日 6月 27日 7月 10日 7月 26日 7月 31日	看護協会　新入会員研修 ナースセンターについて説明	達家好美
6月 17日	第1回　ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議	達家好美、水野美智子 秋本寿美子、岡由美子、 長谷部玲子、白井洋子
6月 24日	職業紹介責任者講習（オンライン）	達家好美
6月 29日	准看護師交流会	水野美智子
7月 9日	認定看護管理者教育課程セカンドレベル ナースセンターについて説明	達家好美
7月 11日	地域版特定研修委員会	達家好美
7月 12日 1月 17日	再就業者フォローアップ研修　講師	山内はるみ
7月 7日 2月 2日	静岡まるごと移住・就職フェア	水野美智子、山梨美智子
9月 13日	職業紹介責任者講習（オンライン）	長谷部玲子
9月 19日	愛知県ナースセンター業務・運営の確認	達家好美
10月 26日	メディメッセージ 2024	小林敦子、川口典子
10月 27日	「看護職の仕事に関わるコーナー」	達家好美、岡由美子
12月 5日 12月 13日 12月 18日	施設訪問 藤枝平成記念病院 十全記念病院 国際医療福祉熱海病院	達家好美、谷澤みどり
2月 28日	第2回　ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議	達家好美、秋本寿美子、小林敦子 川口典子、長谷部玲子、白井洋子
5月 20日	ナースセンター　オンライン会議 看護技術演習後のアンケートと参加対象条件の課題ついて	達家好美、水野美智子、秋本寿美子 谷澤みどり、小林敦子、川口典子、 岡 由美子、石神泉、山内はるみ 伊藤輝江、白井洋子、松井和巳、 髙木良子、長谷部玲子、山梨美智子
6月 13日	〃　再就業研修参加条件について	
7月 18日	〃　求職者紹介について	
8月 28日	〃　業務分担の変更について	
9月 25日	〃　看護補助者事業　10月スタートに向けて	
開催時期	内容	参加者
10月 28日	ナースセンター　オンライン会議 〃　看護補助者事業の進捗状況について	達家好美、水野美智子、秋本寿美子 谷澤みどり、小林敦子、川口典子、 岡 由美子、石神泉、山内はるみ 伊藤輝江、白井洋子、松井和巳、
11月 29日	〃　看護補助者事業の進捗状況について	
2月 26日	〃　看護補助者事業の年間事業報告	

3 月 17 日	〃　ナースセンター事業年間報告について	髙木良子、長谷部玲子、山梨美智子

８　日本看護協会委託事業「看護補助者の確保・定着推進事業」

・看護補助者の仕事に関する周知広報活動：ポスター、チラシ、リーフレットを作成し、病院、ハローワーク等へ発送

・求職者に対する研修の提供：13 名修了

・ハローワークでの就業相談：41 名

・就業者：3 名